

「平成18年度日本エネルギー学会 学会賞(技術部門)」表彰式について

記者各位

当社(社長:西尾 進路)は、「サルファーフリー自動車燃料製造技術の開発」の実績に対し「平成18年度日本エネルギー学会 学会賞(技術部門)」を受賞いたしました。その表彰式が2月27日、下記のとおり開催されましたのでお知らせいたします。

社団法人日本エネルギー学会は産・官・学等の連携のもと、「エネルギーに関する科学及び技術の進捗状況を図り、もって我が国の産学の発展及び国民生活の向上に貢献する」ことを目的に活動しています。1921年(大正 10年)に創立(設立当初:燃料懇話会)、現在では正会員約1,500名を擁する学会となっています。

日本エネルギー学会 学会賞とは、エネルギーに関する学術分野において特に顕著な業績を挙げた研究者(学術部門)、あるいはエネルギーに関する技術分野において特に顕著な成果を生み出した個人あるいは団体(技術部門)を表彰するものです。

当社は、ガソリンや軽油の低硫黄化技術に加えて、重油等のより重質な留分の原料を水素化分解しサルファーフリー燃料を製造するといった、複数技術の融合体としてのサルファーフリー自動車燃料製造技術を開発してまいりました。今回は、特にサルファーフリーガソリンを製造する「ROK-Finer/ロックファイナー」プロセスおよびサルファーフリー軽油の製造技術を高く評価されての受賞となりました。

表彰式では、社団法人日本エネルギー学会の前田 忠昭会長より、当社執行役員中央技術研究所長の岡崎 肇に表彰盾が授与されました。また、表彰式の後、当社中央技術研究所燃料研究所長の畑中 重人より「サルファーフリー自動車燃料製造技術の開発」をテーマに受賞者講話を行いました。

記

1. 受賞内容

受賞名:平成18年度日本エネルギー学会 学会賞(技術部門)

テーマ:サルファーフリー自動車燃料製造技術の開発

2. 表彰式について

日 時:2月27日(火)表彰式 14:15~14:45

受賞者講話 15:00~16:20

場所:神田学士会館

以上



左より:

中央技術研究所実用試験グループマネージャー 守田英太郎、
執行役員中央技術研究所長 岡崎肇、
中央技術研究所燃料研究所長 畑中重人



受賞者講話の様子

[📎「ROK-Finer/ロックファイナー」の概要、サルファーフリーについて \(DOC:31.0KB\)](#)